

水辺調査

水辺の
安全教室

カヌー体験

自然体験

清掃活動

環境学習会

自然観察会

森・植物を
守る

地域づくり

おまらがわ

小丸川ボランティアグループ

目的

EM 菌を活用して環境浄化を行い、良い河川環境を次世代に繋ぐ

PR

JA 女性部で、漁業協同組合に EM 活性液を作っていただいて、トイレやお風呂に流して使っています。石油製品系 自然界に戻るまでに 40 日以上かかるが、活性液は微生物の力で 4 日～1 週間で自然に戻っていきます。

子孫に大切な環境を残していくためには、日々の生活から取り組んで、できる人から出来ることからやっていきましょう。

気持ちよく使ってもらうために、大事に使ってもらえるように、すべて無償で配布しています。

土が土地が人間を育ててくれています。環境問題に関しては、「美しい」ではなく、「正しい」という言葉を使いたいと思います。

水の大切さ、小丸川のありがたさを伝えていきたいです。

基本情報

- 団体名
小丸川ボランティアグループ
- 代表者
大福 裕子
- 活動エリア
小丸川本支川流域町村
- 団体構成
総人数 70 名

活動の様子



ぼかしづくり



ぼかしの使い方

- ・生ゴミにかけて、肥料にする。
- ・そのままでも肥料として使える。



ペットボトルに入れて
婦人部の総会などで配って
います。

ぼかしの他にも、このメン
バーで廃油石鹸も作って
います。



廃油せっけん